

レザーチェア(EEX-CH2)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

<用意していただくもの>
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

完成図

組立て部品

<使用ボルト>
ボルトA×13本〔1/4"×20〕
※うち1個は予備

1. レッグフレームにキャスターを取付けます。

<注意>
それぞれのキャスターは全て
圧入式です。(手ではめこむ)
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

2. レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。

<注意>
ガスシリンダーが
後で抜ける事の
無い様に、押し込
みます。

3. 座面に座面ブラケットを取付けます。

①4本のボルトをゆるく付けます。
②すべてのボルトを均等に少しす
つ締め込みます。
③最後に下図の1,2,3,4の順にき
つく締めつけます。

<使用ボルト>
ボルトA〔1/4"×20〕

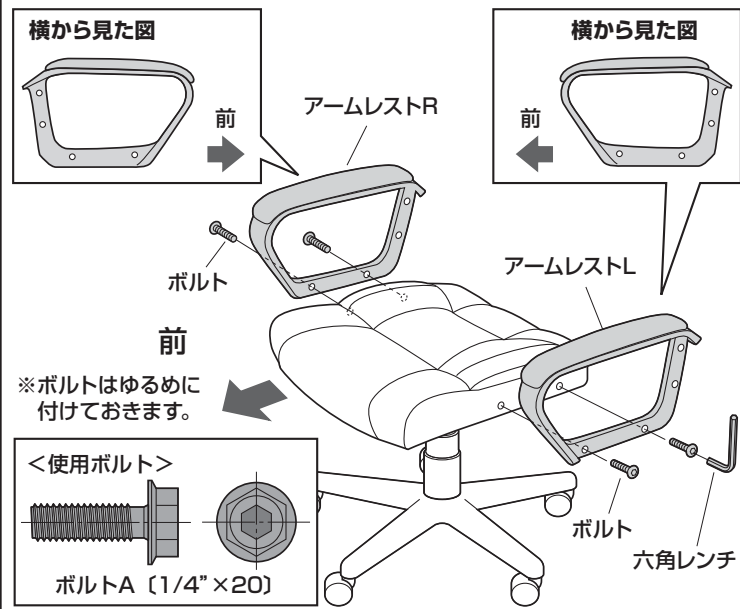
4. 座面ブラケットにガスシリンダーを取付けます。

<注意>
座面ブラケットをガスシリンダーに
まっすぐ奥まで差し込んでください。
座面ブラケットが斜に差し込まれて
いると、奥まで差し込まれず、ガスシ
リンダーが正常に作動しない場合が
あります。

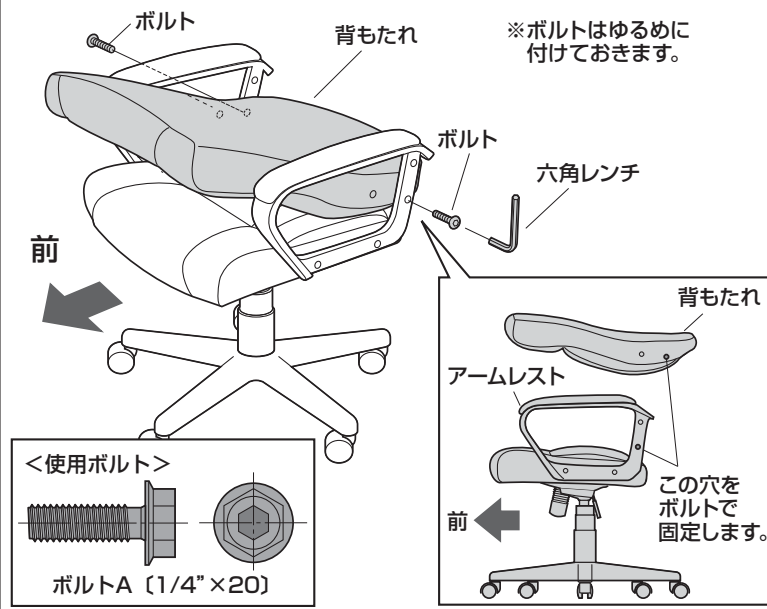
ななめに差し
込まれている

まっすぐ奥まで
差し込まれている

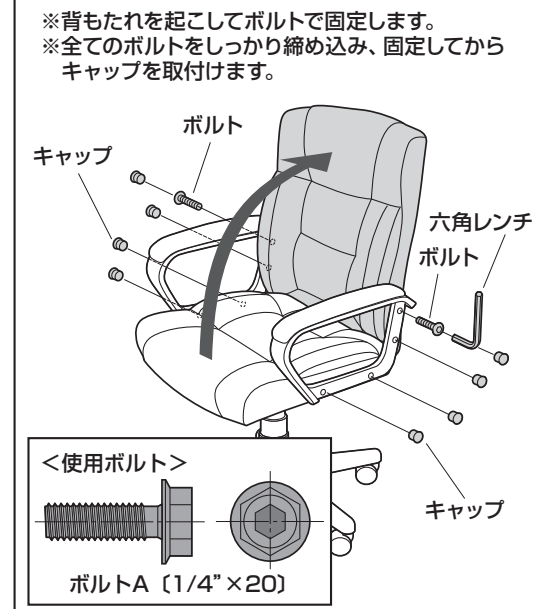
5. 座面にアームレストを取付けます。



6. アームレストに背もたれを取付けます。

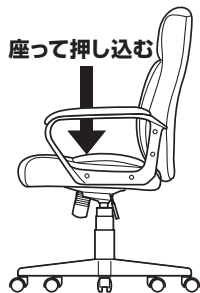


7. 背もたれをボルトで固定し、キャップを取付けます。



8. 座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んで完成です。

座面に座り、体重をかけて押し込みます。

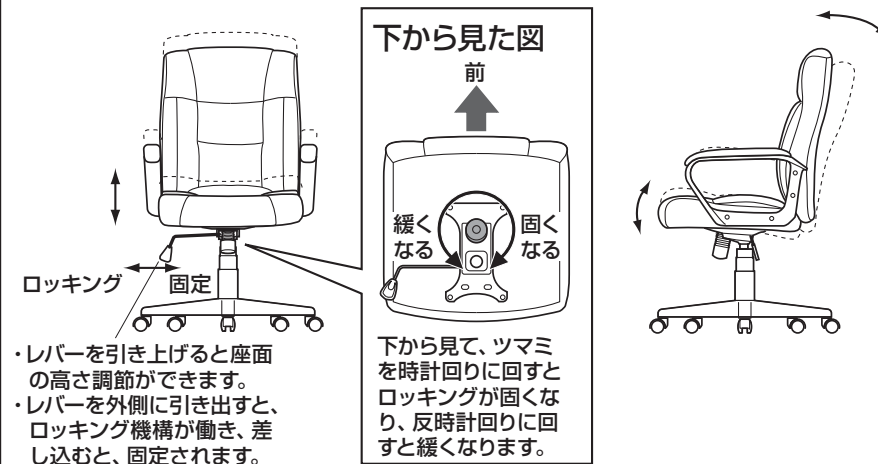


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

各部の調節方法

<注意>

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面プラケットを差し込み直してください。



チェアの品質表示

外形寸法：幅630×奥行685×高さ980～1075mm
(座面高さ460～555mm)

構造部材：座部・背もたれ部/合板 肘あて部/ポリプロピレン
脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン

張り材：PULレザー、メッシュ クッション材：ウレタンフォーム

<使用上の注意>

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

BE/AD/KTD&c

取扱説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。